

第16回 ちゅうでん教育振興助成（平成28年度）

報告書資料 一般 - 40

学校名・団体名	美濃市立大矢田小学校
HPアドレス	http://www.edu.city.mino.gifu.jp/oyada-e/
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	ふるさとを愛する大矢田の子の育成 ～ひんここを通して～
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>学校や地域の伝統文化を学ぶ活動や創作ダンス「こどもひんここ」の活動を通して、郷土を守り、郷土を大切にするとともにふるさと大矢田を愛する心を育てる。</p>	

1 活動時期及び内容

大矢田小学校では、「よく学び、いつも笑顔で、くじけずに ふるさとを愛する大矢田の子」を合言葉に、ふるさと大矢田に愛着がもてる様々な体験活動を通じ、地域の人々と関わりながら、自ら考え、気付き、工夫し、決断し、行動する力を育成することを目指した教育活動を実践している。

校区には、国の天然記念物にも指定されている「もみじ谷」や国の無形民俗文化財「ひんこ祭り」があることから、この伝統芸能「ひんこまつり」をもとに創作したダンス「こどもひんこ」を毎年、運動会で発表している。全校児童で農民を襲う大蛇を須佐之男命が退治する物語で、大矢田小学校伝統の一つである。この活動を中心に、ふるさと大矢田を愛する心とともにふるさと大矢田を大切にしようとする意識を育てている。

(1) 国選択無形文化財の「大矢田神社のひんこ」に由来する創作ダンス「こどもひんこ」のお囃子に用いる横笛作り (6年生：5月)

- ・宮内庁式部卿笛師 田中敏長氏や大矢田地域横笛地域の講師を招いて、本校6年生児童が創作ダンス「こどもひんこ」に用いるオリジナル横笛を製作した。



【お囃子に使う横笛づくりの様子】

(2) 創作ダンス「こどもひんこ」お囃子練習 (6年生：通年)

- ・本校6年生児童が上記(1)のオリジナル横笛を用いてお囃子の練習を行った。

(3) 地域の方に学ぶ会にて横笛体験 (全学年：7月)

- ・今年度初めての試みとして、講師を招いて、大矢田の地域に伝わる「ひんこ」のお囃子を体験する講座を開催した。



【外部講師とのお囃子の練習風景】

(4) 美濃和紙を用いたはっぴの手染めと製作 (全学年：7月)

- ・美濃和紙を染め、創作ダンス「こどもひんこ」で着用するはっぴを製作した。

(5) 創作ダンス「こどもひんこ」の発表 (全学年：7～9月)

- ・創作ダンス「こどもひんこ」を運動会の演目として発表するため、練習を重ねた。昨年度から、さらに豊かに表現できるように舞踊講師を招いて練習を行っている。
- ・運動会当日は、保護者をはじめ地域の多くの方に参観していただいた。



【運動会での発表の様子】

(6) 「こどもひんこ」の引継ぎ会 (5～6年：3月)

- ・本校を卒業する6年生から5年生へ「こどもひんこ」の担い手を引継ぐ引き継ぎ会を行っている。また、感謝の会では、お世話になった講師の方を招いて今年1年間の取組の様子を発表したり感謝の意を伝えたりしている。

2 成果

(1) 活動による児童生徒の変容について

- ・児童がふるさと大矢田の歴史と芸能を学び、伝統を守ることの大切さを感じている。
- ・高学年の児童は、大矢田の伝統を下級生に伝えようとする意識が芽生えてきている。
- ・地域の方から様々なことを学ぶ機会をもつことで、地域の方との触れ合いを楽しみ、ふるさと大矢田への愛着を育てることができている。

(2) 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子

- ・地域の方に児童と触れ合うことのできる取組を提案することで、地域の方の活動の活性化につながっている。